

製品名: アクアポリン 2 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe01669**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,IP
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 29 kDa; Observed MW: 37 kDa

抗原情報

遺伝子名	AQP2
別名	AQP-CD; WCH-CD
遺伝子 ID	359
SwissProt ID	P41181
免疫原	-

背景

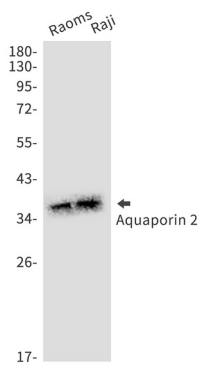
アクアポリン 2 の基本的な役割は、腎臓によって血液から水分が除去される際に、尿から水分を再吸収することです。アクアポリン 2

は腎臓上皮細胞に存在し、通常は細胞内小胞膜内に休眠状態にあります。必要に応じてバソプレシンが細胞表面のバソプレシン受容体に結合し、シグナル伝達経路を活性化します。このシグナル伝達経路により、アクアポリン 2 を含む小胞が細胞膜と融合し、細胞がアクアポリン 2 を利用できるようになります。

研究分野

細胞生物学

画像データ



アクアポリン 2 抗体を使用した、Raoms、Raji 溶解物中のアクアポリン 2 のウエスタンブロット分析。